

会社やお店から出る資源は有料です!

会社やお店から出る資源は、本来事業者自らの責任で処理することが法律で定められています。

少量の事業系資源に限り、「有料ごみ処理券」を貼ったうえ、区の資源回収日(週1回)に出すことができます。

資源のコンテナにごみを出さないよう、適正な分け方と出し方にご協力をお願いします。

注：びん、缶、ペットボトル、食品発泡トレイ・カップは、別々の袋に入れたうえで、一つの袋にまとめ、袋の容量に見合った有料ごみ処理券を貼って、家庭用資源回収コンテナの脇に置いてください。



会社やお店から出る資源の分け方・出し方

品目	出し方(有料ごみ処理券の基準)	出せないもの
新聞 雑誌・雑がみ 紙パック	ひもで束ねて出してください。高さ10cmで10リットルのごみ処理券を貼ってください。	<ul style="list-style-type: none"> ● シュレッダー処理紙 ● 防水加工紙 ● アルミコーティングされているもの 等
段ボール	折りたたみ、ひもで束ねて出してください。おおむね35cm×35cm×55cm(みかん箱)くらいの段ボール2枚で10リットルのごみ処理券を貼ってください。	<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れがひどいもの
びん 缶 ペットボトル 食品発泡トレイ・ カップ	①キャップがあれば外し、水でゆすいでください。 ②種類別に半透明の袋へ入れ、容量に応じたごみ処理券を貼ってください。 または、種類別に袋へ入れた上で、一つの大きな袋にまとめ、袋の容量に見合った有料ごみ処理券を貼ることも可能です。 ③家庭用資源回収コンテナの脇に出してください。	<ul style="list-style-type: none"> ● 汚れが落ちないもの ● 陶器、ガラス類 ● 金属のキャップ ● スプレー缶、カセットボンベ ● 洗剤ボトルなどPETマークがついていないボトル 等

※ 以下の品目は、よく間違った排出が見受けられるものです。十分ご注意ください。

品目	出し方(有料ごみ処理券の基準)	出す日
蛍光灯	5本につき、10リットルのごみ処理券を貼ってください。 ※割れないように新聞紙などでくるみ、5本ずつひもで束ねてください。	● 「燃やさないごみ」の曜日
一斗缶	1缶につき、10リットルのごみ処理券を貼ってください。 潰したものは、5缶で10リットルのごみ処理券を貼ってください。	
発泡スチロール	おおむね33cm×48cm×20cm(鮮魚店の保冷ケース)くらいの発泡スチロール1個で10リットルのごみ処理券を貼ってください。	● 「燃やすごみ」の曜日

◆ 有料ごみ処理券で出すより安価で回収 ◆

台東オフィスリサイクルシステム

区ではリサイクルに取り組みたいと考えている会社やお店の皆様に台東オフィスリサイクルシステムのご利用をお勧めしています。

回収方法:1回30kg以上になったら、会社やお店まで回収に伺います。大量に出る場合は定期的に回収します。

	回収品目	回収料金	区資源回収料金(参考)
古紙	OA紙、新聞紙、雑誌、段ボール、その他	15円/kg	40円/kg
	シュレッダー処理紙	200円/45ℓ袋	342円/45ℓ袋

申し込み 台東リサイクル事業協同組合 TEL: 5824-0684

お問合せ 清掃リサイクル課 TEL: 5246-1291

ご利用ください!事業所向け省エネ支援制度!

我が社の環境経営推進支援制度のご紹介

省エネ専門家派遣制度

①省エネルギー診断

事業所に無料で省エネの専門家を派遣し、経営改善につながる設備の更新や、運用改善などの省エネに関するアドバイスを行います。

②ソーラー診断 ※住宅向けもあります

事業所に無料で専門家を派遣し、太陽光発電システム設置の適否や、導入による費用対効果等に関する提案を行います。

お問合せ

環境課 普及啓発担当 TEL: 5246-1281

省エネナビ 無料貸出し

実施中

普段、どのぐらいの電気を使っているのか知りたいという方へ、電気使用量がリアルタイムで表示される省エネナビの貸出しを無料で行っていきます。

省エネナビを使って、賢く省エネをしてみませんか。

数には限りがありますので、ご希望の方はお早めに下記までお問合せ下さい。



貸出期間 最長6か月

取付 区で行います

お申込み・お問合せ

環境課 普及啓発担当 TEL: 5246-1281